



聖書クラス 12使徒

「あなたに天の御国のかぎを上げます」

マタイ16:19



三週目： グループ 2

フィリポ、ナタナエル、
トマス、マタイ



フィリポ

家族、出身地、元の職業

- ◆ ガラリアのベトサイダ出身(ペテロ、ヨハネも)
- ◆ おそらく漁師
- ◆ 名前はギリシャの名前(ヘレニスト?)
- ◆ フィリポの意味は「馬を愛する者」
- ◆ 使徒でサマリア伝道を行う伝道者フィリポと違う人物
- ◆ ナタナエルと元々親友だった





キリストに出会う前の性格・弱さ

- ◆ 神経質、後ろ向きな性格
- ◆ ベタニアでバプテスマのヨハネの話を聞いていた
- ◆ 旧約聖書を熱心に研究して、救い主を待っていた

1:45 フィリポはナタナエルに出会って言った。
「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」



キリストに出会う前の性格・弱さ

- ◆ 決断力が弱い可能性:ヨハネ12章、アンデレに頼った
- ◆ 信仰をなかなかもてなかった
- ◆ ヨハネ6章(5000人食べさせる場面)
- ◆ 霊的なものをなかなか見えなかった
- ◆ ヨハネ14章(イエスと神がつながっていると理解できなかった)



キリストによってどのように変わったか

福音書や使徒言行録だけでは十分に分からないが、信仰を持ちにくい人物が宣教活動を大胆にできるようになったことはキリストによって人生が大きく変えられたと考えて良いだろう

イエスとの関係

- ◆ 彼がイエスを見つけたのではなく、イエスが彼を見つけ、呼んだ。
- ◆ ヨハネ1:43 その翌日、イエスは、ガリラヤへ行こうとしたときに、フィリポに出会って、「わたしに従いなさい」と言われた。
- ◆ ナタナエルをイエスに紹介した。イエスについて彼が救い主だと確信があった

ヨハネ1:45 フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」

- ◆ ヨハネ6章で5000人を食べさせる時にイエスはまずフィリポにどうするかを尋ねた。フィリポが食事の手配の担当かもしれない。





福音書や使徒言行録での記録

- ◆ 5000人を食べさせる時にイエスに試された
ヨハネ6:1-10
- ◆ ギリシャ人たちにイエスを紹介するように頼まれた
ヨハネ12:21-26
- ◆ 最後の晩餐後イエスに父を見せてくれるようお願いする
ヨハネ14:8

人生の後半・死

- ◆ アジア州の北部で伝道活動した
- ◆ フリギア州のヘリオポリスで投獄され
- ◆ A.D.54 十字架につけられ殉教







ナタナエル・バルトロマイ

家族、出身地、元の職業

ヨハネの福音書ではナタナエル、その他ではバルトロマイ

父トロマイ (Bar-Tholemew)

ナタナエルの意味は「神からの贈り物」

イエスがつけた名前かもしれない

ヘブライ人であり、偽りのない者

ヨハネ1:47「見なさい。まことのイスラエル人だ。この人には偽りが無い。」



家族、出身地、元の職業

フィリポの友達である、シモンと復活後船にいたので多分漁師だった

ガラリアのカナ出身

ヨハネ21:2-3

シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。シモン・ペトロが、「わたしは漁に行く」と言うと、彼らは、「わたしたちも一緒に行こう」と言った。



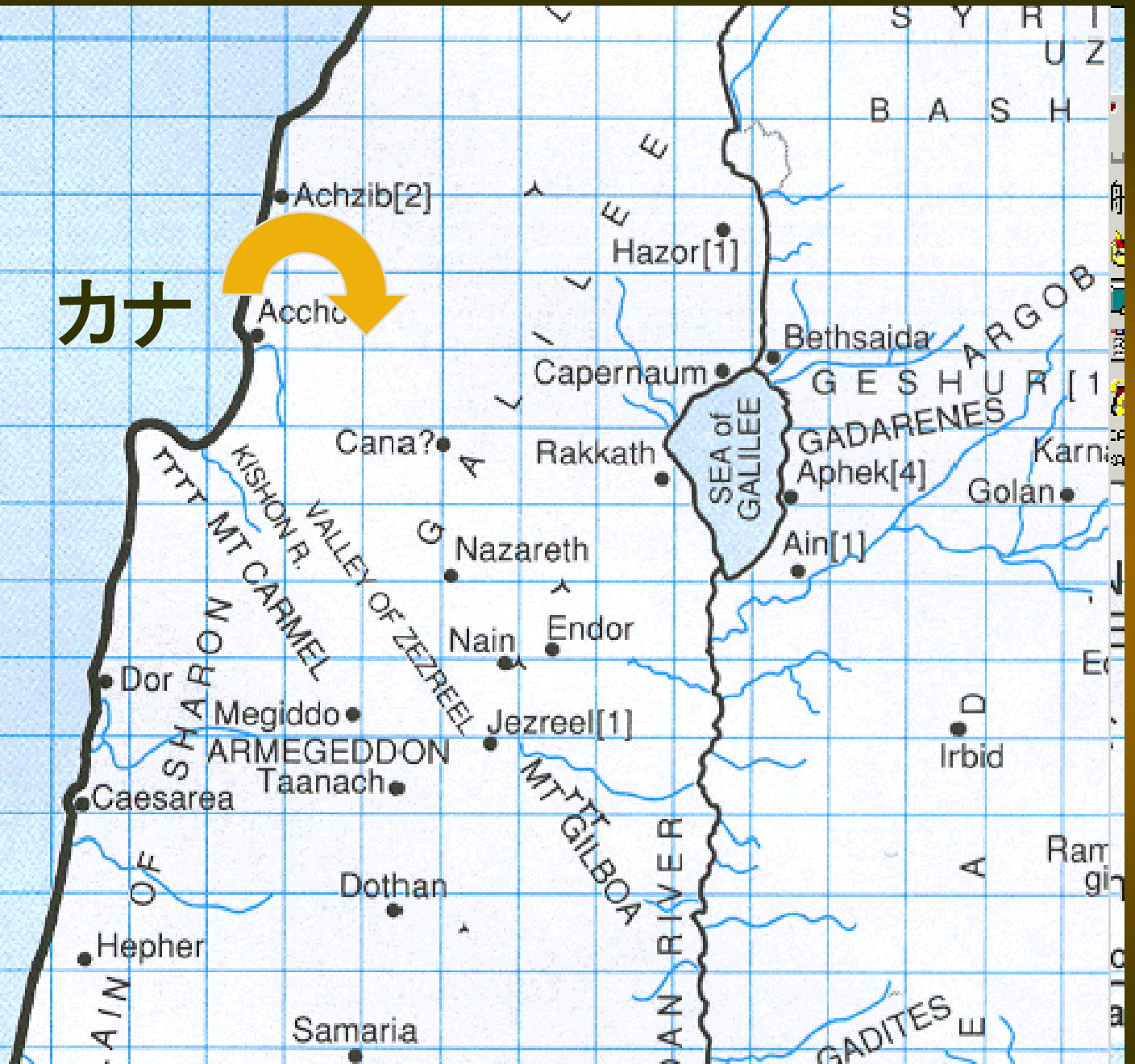


カナ



- Almon
- ob
- n-shemesh
- Bethany
- Zelzah
- em[1]
- x. 1 2/3 miles)

(3 x)



キリストに出会う前の性格・弱さ



旧約聖書をよく読み、研究していた
いちじくの木の下で祈ったり、深く考えていた

信心深かった：イエスのことをすぐ信じた

キリストによってどのように変わったか

具体的には分かりません



イエスとの関係

特には強調されていません



福音書や使徒言行録での記録

*イエスのことをすぐに信じた

1:49 ナタナエルは答えた。「ラビ、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です。」



人生の後半・死



*フィリギア州のヘリオポリス又は現在のアルメニアに宣教活動(フィリポと一緒に?)

*インドにも宣教活動

*棒で殴られ、生きたまま皮がはぎとられ、逆さ十字架で殺され、死体は海に捨てられた



トマス

疑い深い使徒

家族、出身地、元の職業

- ◆ デイディモとも言われた。名前の意味は双子





キリストに出会う前の性格・弱さ

- ◆ 疑い深い
- ◆ 悲観的なことを考え言う



キリストによってどのように変わったか

福音書によると彼はイエスの弟子になった後も、様々な奇跡を見た後も疑い深いところは変わらなかった。しかし復活したイエスを自分の手で触りようやく信じるようになり、その確信を貫き宣教のために命を落とすほど変わったと思われる

イエスとの関係

特に親しい関係だと思えない。トマスはイエスのことを疑い続けた。

その中でもイエスは忍耐した。





福音書や使徒言行録での記録

***ラザロの墓で「一緒に死にましよう」と言う**

ヨハネ11:16 すると、ディディモと呼ばれるトマスが、仲間の弟子たちに、「わたしたちも行って、一緒に死のうではないか」と言った。

***イエスの話を理解できていない**

ヨハネ14:5 トマスが言った。「主よ、どこへ行かれるのか、わたしたちには分かりません。どうして、その道を知ることができるのでしょうか。」

***イエスが復活し弟子達に現れた時に彼だけ不在**

20:24 十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。



福音書や使徒言行録での記録

*復活の後漁していた

ヨハネ21:1-2 その後、イエスはティベリアス湖畔で、また弟子たちに御自身を現された。その次第はこうである。シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。

◆ イエスの傷をさわり、ようやく信じた

ヨハネ20:28 トマスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。

人生の後半・死

- ◆ 現在イランの北東地方に宣教
- ◆ メソポタミアのオデッサで教会を建て殉教したという説
- ◆ 違う説によるとペルシャ人、ミード人などに述べ伝え、最終的に南インドまで到達し、そこで殉教





レビ・マタイ

徴税人から神の贈り物へ

家族、出身地、元の職業



*元々の名前はレビ

*イエスからマタイ「神の贈り物」という名前をもらう

*マルコはアルファイの子と呼ぶ(アルファイの子、小ヤコブの兄弟?)

マルコ2:14 そして通りがかりに、アルファイの子レビ

*職業は徴税人

家族、出身地、元の職業

徴税人は憎まれていた

マタイ9:10 徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。

1) ガバイ Gabbai 一般の徴税人、お酒や果物からの税金を集めた

2) ミクサ Mikhsa 収税所の役員いつでも人の荷物を検査できる

カフェルナウムは売買が盛ん、徴税人としては理想的な場所。(2-12%を徴収された)



家族、出身地、元の職業

ほとんどの徴税人は不正を行っていた

ローマには決まった金額を払い後は自分のものにしていく

ローマの兵士を利用して、人から無理やりお金を奪うこともできた

敵であるローマの味方だと見られ憎まれていた

*熱心党シモン又は漁師には憎まれていた存在だったはず



キリストに出会う前の性格・弱さ

自分の民にとって裏切り者だった
不正を行っていた



キリストによってどのように変わったか



キリストの弟子になったことで大きな人生の変化。人をだましたりする人生から人を愛する人生へ変わった。他の弟子の仲間の一人になるためには大きな変化が必要だった。彼が12人に加わっていたことは神様の栄光である

イエスとの関係

特には強調されていません



福音書や使徒言行録での記録

すべてを捨ててイエスに従った。

その後徴税人や罪人を集めた宴会を行った

ルカ5:27-29



人生の後半・死

*エリコのザアカイと関係があり、彼の回心のきっかけをつくったという説がある

*エチオピア又はペルシアで伝道活動を行った

*エチオピアで殉教した

